

身近な風景を知り、地域の成り立ちや文化・暮らしへの理解を深め、壁新聞として発信

STEP1 「身近な風景を知って読み解く」

学校の周辺の身近な風景に目を向け、そのなかに隠された謎を解き、その背景や理由の相互のつながりについて考える。

1

身近な風景の見方を学び、考えてみる。

- 見える風景の背後にあるものを知る座学の後、心に残る風景とその構成要素を挙げ気づくことや疑問を整理するミニワークショップを実施



2

謎解きポイントを巡り、身近な風景のなかに隠された謎を解く。



- 学校周辺の集落環境のなかに息づく、暮らしや水、神様等に関する様々な謎を解いて歩く謎解きウォークを実施



地形の謎を解け!

何だろう? (推測) わかかったこと **A1**

Q1左 この景はどのようにできた?

Q2中 橋はなぜ山に向かって渡れる?

Q3右 昔の橋っ橋に架かる木橋は何の橋?

わからないこと 知りたこと 学んだこと

3

フィールドで知った謎の解を手掛かりに風景の構成要素のつながりを考えるワークショップを実施。



- グループ単位で掘り下げて探究するテーマや内容を考える。

班名 _____ 組 _____ 班 _____

メンバー _____

1. フィールドワークのルート・発見

2. 「地域の風景」に思い「つづきの謎」を遊び出し、様々な「つながり」を考えたい

番号	謎	謎の内容	謎の答え (調べたことや考えたこと)	【謎に繋がる「つづきの謎」を考えたい】
1	B1	Q1	この景はどのようにできた?	...
2	A1	Q2	橋はなぜ山に向かって渡れる?	...
3	A3	Q3	昔の橋っ橋に架かる木橋は何の橋?	...
4	C1	Q4
5	A2	Q5
6	B2	Q6
7	A3	Q7

3. 「地域の風景」にまつわるグループ探究内容のテーマ候補を挙げる

- 「田舎」の風景について、昔と今を比べてみたい
- 「水」の風景について、昔と今を比べてみたい
- 「山」の風景について、昔と今を比べてみたい
- 「文化」の風景について、昔と今を比べてみたい
- 「暮らし」の風景について、昔と今を比べてみたい
- 「自然」の風景について、昔と今を比べてみたい

STEP2 「伝えるべき内容を整理し、取材を行い、壁新聞の構成を具体化する」

STEP1での学びを活かし、伝えるべき内容を整理し、グループ内で役割を分担。個々で取材を行い、壁新聞の構成を具体化する。

4

新聞取材の手法などを学んだうえで、グループごとに新聞のテーマ・構成を考え、準備や取材を進める。



- ・ワークショップの成果をもとに、壁新聞のテーマや構成、取材する内容の候補を整理(右)
- ・完成までのスケジュールを確認し、夏休み中に必要な取材を実施(左下)
- ・その成果を持ち寄り、壁新聞の全体レイアウトをグループ単位で検討(右下)

完成までの予定や手順を考える

月日	内容	
7月10日	グループヒアリング実施 構成イメージ	
7月11日	調査	
8月10日	8月10日～12日	
8月10日	13:30～14:30	フェイェスワークショップ
8月10日	14:30～15:00	フェイェスワークショップ (休憩)
8月10日	15:30～16:00	調査終了
8月10日	16:30～17:00	調査終了
8月10日	17:30～18:00	調査終了
8月10日	18:00	文芸部

夏休み中の取材(グループ内の役割分担)

8/30・9/6のフィールドワーク前に応募したい人にききたいこと

8/30・9/6のフィールドワークの現場で調べたいこと・確認したいこと

夏休み一人取材シート

氏名	性別	学年	担当	担当	担当	担当	担当	担当

夏休み中の宿題として一部取材を実施。5W1Hの様式の記録シートに整理。

検討作業用紙 最終仕上げは1文字2.5cm角(用紙サイズB1)

検討作業用紙 最終仕上げは1文字2.5cm角(用紙サイズB1)

STEP3 「記事を書き、壁新聞を仕上げ、後輩に向けて伝える」

5

グループ単位で壁新聞をつくる。



- ・個々で取材した成果をもとに、自分の気づきや発見、思いも伝えることに配慮しながら記事にまとめる。必要に応じて補足のフィールドワークや取材も実施。
- ・人数分に裁断した用紙に記事を手書きで仕上げ、台紙に貼りこんで新聞として仕上げ。

6

壁新聞を通じて地域の風景を形づくる歴史や文化等を伝える。



- ・作成した新聞の内容を学園祭で1～2年生に向けて発信。
- ・自らの言葉で伝え、後輩と言葉のキャッチボールをすることで、学びの成果をより確かなものに。

課題解決型探究【学校】

豊科南中3年 2024年5～9月

7回の授業を通じてまとめた18テーマの壁新聞

- 『道祖神がもたらしてきてくれたもの新聞』
- 『暮らしのBefore・After～in豊科～』
- 『土地新聞』
- 『災害に対応していった人々の工夫とは』
- 『流れから始まる“あいうえお”』
- 『民家新聞』
- 『こども病院のヒ・ミ・ツ新聞』
- 『豊科の気候と暮らし新聞』
- 『安曇野の家新聞』
- 『KURA新聞』
- 『地域のびっくり!!工夫新聞』
- 『安曇野のふしぎ発見新聞』
- 『ちいさの!!神様新聞』
- 『自然新聞』
- 『なにぬね!中曽根の新聞』
- 『豊科の建物の秘密』
- 『田んぼのレキ新聞』
- 『安曇野“神”聞』

